

ガソリン税は、あなたの街と暮らしを守っています。

ガソリン税などの道路特定財源は、真に必要な道路を整備することはもちろん、過去の道路整備の借入金返済や除雪などに使われています。さらには、暮らしの安心・安全を守るためにも有効に活用されています。



国土交通省「道路の中期計画(素案)」より

暫定税率の廃止は、地方財政に大打撃。

ガソリン税などの道路特定財源の暫定税率を廃止すると、確かにガソリンは25円安くなりますが、地方自治体は国からの交付金を含め、1兆6千億円もの収入がなくなってしまう。地方自治体の財政は大打撃です。

これでは、道路整備だけでなく、福祉や教育など、行政サービスへの影響も計り知れません。